



Ocean Family News

…… 海は楽しい 海はすばらしい 海は大切 ……

2010
Autumn
Vol.035

Contents

再生②



前回は掲載した一色海岸のハマゴウ群落。昨年秋の台風で全て枯れ、春に新芽が出てきたのは前回紹介した通り。それが7月下旬には花を咲かせていた。驚異の生命力だ。静かに、しかし逞しく生きるこの生命に、拍手を送りたい。

事務局からのお知らせ

コラム

海で元気に、海を元気に

われら海洋族

外洋の海に浮かぶ三宅島、御蔵島の夏

海便り

みかちの はまべ散策 ー第2回 森山海岸(青森県)ー

本の紹介 イベントスケジュール

ボランティアセンターからのお知らせ 編集後記



事務局からのお知らせ

自然体験活動指導者養成講座・参加者募集中！

☆自然体験活動指導者とは…平成23年度より全国の小学校で実施される長期宿泊体験活動をサポートする一般市民。

☆参加資格…18歳以上で学校教育に理解があり、自然体験活動の指導に意欲的な人。資格不要。

◎全体指導者：準備や評価の際に学校側に助言し、実際に指導する者

日程 11月20日(土)～23日(火・祝) 9:00～17:00 ※現地に宿泊可

場所 三浦ふれあいの村(神奈川県三浦市)

内容 農業・漁業体験、自然体験の講義と実習

費用 6000円(資料代、器材管理費、保険料、施設使用料)



◎補助指導者：全体指導者の補助をする者

日程 11月20日(土)～23日(火・祝) 12:30～17:00

場所 三浦ふれあいの村(神奈川県三浦市)

内容 学校教育における体験活動の意義、教育課程と体験活動の関連性

費用 300円



★文部科学省の認定あり。全体指導者養成は、CONEリーダーも併せて取得可能。

お問い合わせ・お申込みはオーシャンファミリー事務局まで！



海で元気に、海を元気に

海野 義明

(NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター 代表理事)

1.海はすばらしく、そして大切です。同じく子どもたちも。

地球環境にとって、人類にとって海はすばらしく、そして大切な存在です。海辺に立つだけで潮風や波音、陽射しが心地よく心が安らいできます。また、海水浴や磯遊び、サーフィン、ダイビング、ヨットなど海を楽しむ経験があればことさらわくわくしてきます。そして海は、生命が発生した場であり、水という生物に欠くことのできない物質の97.5%以上が存在するところです。地球上に暮らす生物の約半分がすむところであり、生物生産、生態系、物質循環の場として重要な役割を担っています。



「海無くして地球の生命は存在しない。」



すばらしい海の生態系（カクレマノミとイソギンチャクの共生）

地球にとって海がかげがえのない存在であるように、子どもたちも人類の宝そのものです。祖先から未来にむけて人類社会を引き継ぐものです。

しかし、今、海も子どもたちも大変なことになっています。まさか海という計り知れない大きな存在が変化するとは誰も思っていませんでした。子どもたちは、いつの時代にもたくましく順調に成長するものと思われてきました。しかし、人類の活動のエネルギーはいつのまにかあまりに強大になり、社会の歪は悲しいほど子どもたちに影響を与えています。何とかしなければ、地球の未来は明るくならない。自然と人が元気になる仕組みづくりに取り組んでいかなくては。

どうも私たちは昔のように、自然に感謝する気持ちを失ってしまったようです。身近な場から自然が遠ざかってしまったからでしょうか。数十年前であれば、みんなが野原で遊び、川で釣りをし、山の木の実を食べて、磯浜の貝を拾ったりする自然体験をしていました。子どもは地域の宝、親や祖父母だけでなく隣のおばさんも近所のおじさんもみんな子どもに目をかけ、しつけに関与していました。時には煩くもありましたが、多くの人に支えられている安心感あふれる成長の様子を、今はあまり見かけません。社会全体で自然を大切にすると、地域のみんで子どもを大切に育てる意識がこんなに薄れてしまっているこの状況は、人類始めて以来の現象かも知れません。

海は、川と大気の水を通して全ての自然の影響の行き着くところです。ゴミも汚染物質も最終的には海に蓄積されます。子どもは社会、大人の鑑といわれています。私たちみんなが、心に海（自然）を抱き、真剣に次世代のことを考えて行動していけば、少し間違った方向に進んできてしまった社会の仕組みづくりを、正しい方向に切り直せるのではないでしょうか。

富士山をバックにシーカヤックを漕ぐ子どもたち





コラム

2.海で元気に、海を元気に

海と子どもには似たところがあります。

海に流れ込む川が良い水質で周りに良い森があれば、海は美しく、生き物にあふれた豊かな存在となります。しかし、森が無くなり川が汚れゴミや廃水が流れ込めば、海的环境はどんどん悪化して行きます。

家庭、学校、地域が良ければ子どもは健全に育ちます。そのうちのどこかが悪ければ子どもにも悪影響が出てしまいます。子どもには大人の良いところも悪いところもみんな伝わっていきます。

健全な地域社会が子どもの育成も海的环境も良くしていけるのです。海を美しく守っていける子どもたちが、地球の未来も明るくしていけるようになります。そのため海の体験活動・教育は重要です。特に次代を担う子どもたちが、自ら考え行動できるようになることが必要と考えます。



磯の生物観察は楽しい



スノーケリングで海の中を覗く

潮風と太陽、心地よい足元の砂浜、美しい貝殻や見知らぬ木の実が打ちあがる海岸、たくさんの生き物に出会える磯や干潟、どこまでも続く海原。海は人を解放し、感動させる魅力に満ちあふれた場所です。ひとたび海の中を覗けばそこは水中の生物が息づく別世界です。美しい海藻やサンゴ礁、面白く見飽きないヤドカリやカニの行動、目の前までやってくる美しい魚たち。海で感動し、生物の面白さに魅了された子どもたちは、友だちと多くを語り海とそこに暮らす生き物を大切なものと認識していきます。この経験が人と自然を大事にしていこうという気持ちになります。友だちと感動を共有し、生涯のすべき姿勢を考え見つけた子どもは元気になります。海は本当に人の気持ちを結びつけ、生き返らせてくれます。そして、子どものときに身に着けたことは大人になっても忘れないものです。海で元気になった子ども達が、将来自然を守り環境を保全し海を元気にしていてくれるに違いありません。



元気に海に向かう

梅雨が明ければいよいよ夏到来！海のリゾートです。まずは、安全に海を目いっぱい楽しんでください。

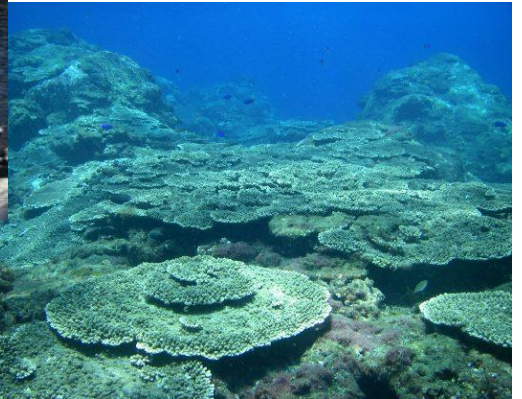


われら海洋族

外洋の海に浮かぶ三宅島・御蔵島の夏

自然

サイズも適当に変えて下さい。



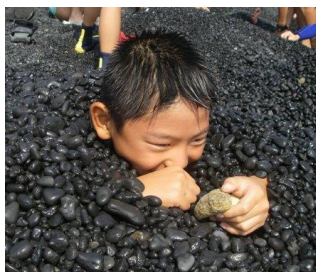


文化

神着の太鼓の写真を探り撮りました！！



ひと





海便り

みかちの

はまへ散歩

第2回 森山海岸（青森県）

今回ご紹介するのは、青森県と秋田県の県境近くにある森山海岸（青森県西津軽郡深浦町）です。ここは世界自然遺産でもある白神山地の山麓で、ブナ林を経由して清流が流れ込み、海・山ともに豊かな土地です。

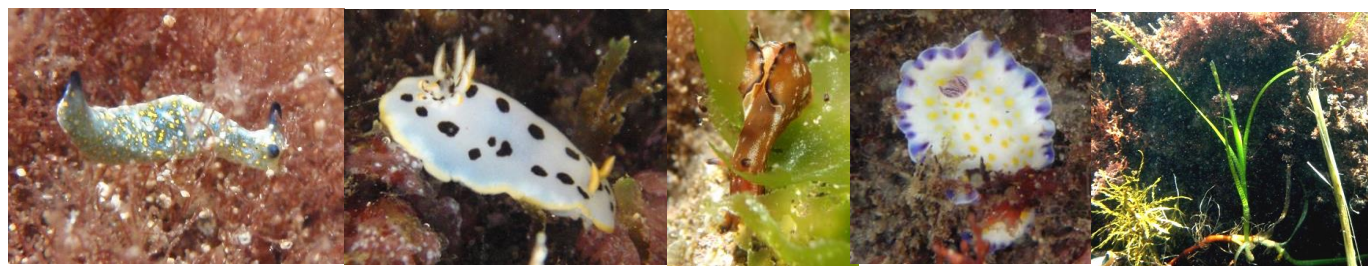


奇岩が多く、海上・海中散歩が楽しめます

右側の浜の全景。場所によって深さの違う複雑な地形

1時間に1本ほど、海岸線を走る五能線が通ります。

森山海岸は、日本海に面した岩と石の浜です。海岸の上には賽の河原という霊場があり、そこを境に右側と左側の浜に分かれています。太平洋側と違って潮の満ち引きがほとんどないせいか、貝殻などの漂着物はあまり見かけません。また、砂地がないので雨が降っても海中が濁ることは無く、いつも透明度バツグン！私は毎夏、この海岸で地元子ども達とスノーケリングを楽しんでいます。磯がそのまま海中深くまで続いたような複雑な地形のため、海中風景は見飽きることがありません。



指先ほどしかないアスキウミウシ

シロウミウシ

クロヘリアメフラシ

コモンウミウシ

岩礁に生えるアマモ

北東北なので海中も寒いのかと思いきや、対馬暖流が通っているため水温は葉山とあまり変わりません。海中で出会う生きものも相模湾で見慣れた生きものが多く、海藻の種類がちょっと違うくらいです。潮の満ち引きがあまり無いせいか、人に慣れていないせいか、魚たちは人が近付いてもあまり逃げず、同じ場所に留まっています。そのため、気付くと魚の群れの中に自分もいることもしばしば。そんな海でのスノーケリングはワクワクしっぱなしで、思わず時間を忘れてしまいます。海の生きものと同じく歯に衣着せない地元の人たちとの交流も楽しいものです。皆さんも、たまには遠出してみませんか？



メバルの幼魚とにらめっこ

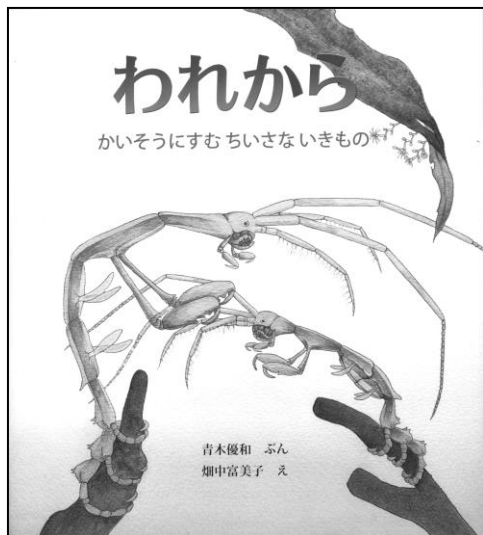
ダイナンギンボ

ノハラクサフジ

ハマナス



本の紹介



1冊 350円

※私家版のため市販されていません。

われから かいそうにすむちいさないきもの

青木優和 ぶん 畑中富美子 え

海藻の上で一生をすごす小さな生きもの“われから”のおはなしを、海洋生物学者である著者の事実に忠実な文と、優しいタッチながら精密な絵で表現されている絵本。われからと、海の生きものたちの日常が生き生きと描かれています。海に慣れた人でも意識を集中しないと見つけられない、そんな世界が身近なところにある、ということをお話してくれます。

☆インターネット販売：開国茶匠あらい（楽天ショップ）にて、
1冊 450円（送料込）で好評販売中！

☆大量購入をご希望の方は、事務局までお問い合わせ下さい。



イベントスケジュール

海でのんびりシーカヤックハイキング

10/3（日）、11/7（日） 10:00～15:00

対象：3歳以上の子どもとその保護者

参加費：5,000円（割引あり）

内容：シーカヤックの基礎を練習して遠くの磯に上陸したり岩の間を通り抜れたりするアドベンチャープログラム。

ピラティス&/ルディックウォーキング

10/11（月・祝） 9:00～12:00

対象：海と自然に興味のある大人（子供同伴可）

参加費：会員 1,000円 ゲスト 1,500円

内容：秋のハイキングに備えて全身を動かすヘルシープログラム。

レッツ！ハイキング -鎌倉～葉山-

10/16（土） 10:00～15:00

対象：海と自然に興味のある大人

参加費：会員 1,000円 ゲスト 1,500円

内容：葉山を出発し、逗子、鎌倉と歩きます。ランチは見晴らしのいい披露山公園で♪

レッツ！ハイキング -芋掘り&焼き芋-

11/3（水・祝） 10:00～12:00

対象：3歳以上の子どもとその保護者

参加費（1組）：会員 1,000円 ゲスト 1,500円

内容：葉山の街を自然観察しながら歩き、畑でお芋を掘り、火を起こしてお芋を焼こう！

葉山ワカメ養殖漁業体験(1) -ワカメの種付け作業-

11/23（土） 10:00～12:00 ※第2回は2月の収穫作業です。

対象：3歳以上の子どもとその保護者 参加費（1組）：会員 3,000円 一般 4,000円

内容：地元漁師の協力のもと、名産品“葉山ワカメ”の種付けと収穫を体験します。食育や地産地消の大切さを体感できる毎年恒例のプログラム。2月の収穫では、ワカメのプレゼントもあります。



ボランティアセンターからのお知らせ

2010年10月～12月

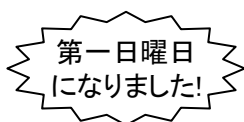
開催日	プログラム内容	参加条件ほか
10/2(土)	シーカヤッキングにおけるリーディング②(リーダー研修会)	
10/3(日)	サーフィン講習Ⅰ(葉山海洋スポーツ塾)	集合:葉山セミナーハウス
10/9(土)	シーカヤックを漕ごう!～自分の力でカヤックを漕ごう～(葉山マリンキッズ)	対象:
10/10(日)	秋を食べよう①～おいしいランチを作ろう!～(さざなみ教室・タコさん)	子供が好きな方・
10/13(水)	秋を食べよう①～おいしいランチを作ろう!～(さざなみ教室・カコさん)	CONEリーダー・
10/17(日)	サーフィン講習Ⅱ(葉山海洋スポーツ塾)	ライフセーバー・
11/6(土)	ハイキングにおけるリーディング②秋(リーダー研修会)	ダイビングインストラクター・
11/7(日)	水泳講習(プールⅠ)(葉山海洋スポーツ塾)	シーカヤックインストラクター
11/10(水)	秋を食べよう①～お芋を掘ろう!お芋を焼こう!～(さざなみ教室・カコさん)	担当:津田
11/13(土)	落ち葉で遊ぼう!秋の山を歩こう～森戸川の自然を訪ねる～(葉山マリンキッズ)	
11/14(日)	秋を食べよう①～お芋を掘ろう!お芋を焼こう!～(さざなみ教室・タコさん)	
11/21(日)	水泳講習(プールⅡ)(葉山海洋スポーツ塾)	
12/4(土)	自然観察におけるリーディング②海岸の漂着物(リーダー研修会)	
12/5(日)	水泳講習(プールⅢ)(葉山海洋スポーツ塾)	※海洋スポーツ塾は午前プログラムです。
12/8(水)	海辺の宝もの探検隊!～貝がら・ガラス・???～(さざなみ教室・カコさん)	
12/11(土)	海からの宝物でマリンクラフトを作ろう!～漂着物からの発見～(葉山マリンキッズ)	
12/12(日)	海辺の宝もの探検隊!～貝がら・ガラス・???～(さざなみ教室・タコさん)	※詳細は事務局までお問い合わせください。
12/19(日)	トレイルラン&基礎トレーニングⅠ(葉山海洋スポーツ塾)	

ボランティアリーダーに登録し、研修会やキッズプログラムに参加されると、CONEリーダーや学校支援リーダーといった、自然体験活動指導者としての認可を受けることができます。

※ CONEリーダー: NPO法人自然体験活動推進協議会(CONE)の定める指導者登録制度

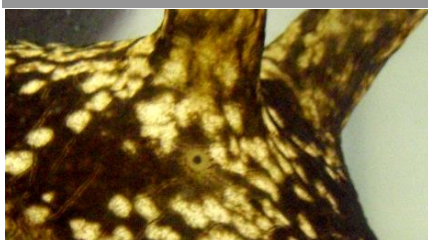
※ 学校支援リーダー: 全国の小学校で実施される長期宿泊体験活動をサポートする一般市民

ビーチクリーン(オーシャンファミリービーチクリーンクラブ:OBCC)



10/3(日)	定期清掃	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)
11/7(日)				
12/5(日)				

Postscript



左の写真、何かわかりますか?これはアメフラシの頭の部分ですが、真ん中あたりに丸い眼があるのわかりますか。日常的にアメフラシと接することが多い私。普段はその体そのものしか見ず、細かく観察することがなかったのです。それがこの夏、たまたま水槽の中にあるアメフラシを見ていたら、触角の根元に何かを感じ、見てみたら眼だった。しかもこちらを見ているような。調べてみると、ウミウシの視力はあまり良くないようで、本当に私を見ていたのかは分かりません。よく接しているものでも、よく見ているわけではないことを痛感しました。この夏一番おどろき、ワクワクした発見の1つでした。(み)